

まちづくり交付金 フォローアップ報告書

大和川地区

平成23年2月

新潟県糸魚川市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4ー① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指 標			従前値	目標値	事後評価					フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	若年世帯率の増加	%	8	10	10	確定	●	○	あり		H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	公営住宅及び若年世帯用の住宅の整備により、若年世帯率の増加につながった。
						見込み			なし						
指標2	居住者数の減少率の抑制	%	2	0	0	確定	●	○	あり	0	H21年4月	○		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	公営住宅及び若年世帯用の住宅の整備により、居住者数の減少率の抑制につながった。
						見込み			なし						
指標3	アクセス時間の短縮	分	9	5	5	確定	●	○	あり	5	H22年4月	○		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	北陸本線以南の道路網の整備により、糸魚川駅周辺へのアクセス時間の短縮につながった。
						見込み			なし						
指標4						確定			あり		H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
						見込み			なし						
指標5						確定			あり		H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
						見込み			なし						

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4ー② その他の数値指標の確定

指 標			従前値	目標値	事後評価					フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1						確定					H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
						見込み									
その他の数値指標2						確定					H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
						見込み									
その他の数値指標3						確定					H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
						見込み									

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4－③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5－③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	子供からお年寄りまで安心、安全な道づくり	・幅広い年齢層が安心して暮らすため、通学路である老朽化した生活道路の側溝などを整備。	・市道の側溝改修や道路改良などを実施。	
	活発な地域コミュニティ活動による快適な生活環境の創出と魅力ある地域づくり	・地域住民による花いっぱい運動の活動の場を提供。	・公園での住民による花植えや世話を継続して行っている。	
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	災害時に備えた避難所機能の拡充			・地域住民の安心、安全の確保のため、大和川小学校を大規模災害対策の拠点として避難所の機能を強化する。

事後評価シート 添付様式5－③から転記

様式4－④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項